



JQA  
JQ0607014  
JIS A 5536  
NTP

F☆☆☆☆・床タイル・床シート用接着剤 /  
平場用(耐水形)・ウレタン樹脂系接着剤

業務用

# 軽い塗布性で 作業性抜群!

新発売

是非、  
お試し下さい。



3kg 286-374  
施工m<sup>2</sup>数：約 8 m<sup>2</sup>

16kg 286-379  
施工m<sup>2</sup>数：約 43 m<sup>2</sup>

ウレタン樹脂系接着剤  
**NEWコロアース** 

ノンスリップシート等ビニル床シートの  
共用廊下、ベランダ施工に最適

- ノンスリップシート等ビニル床シート
- 単層・複層・コンポジション等ビニル床タイル ●人工芝
- 耐水施工・床暖房…etc. 施工用接着剤

特長1

軽い塗布性で、作業性がアップします。  
接着剤塗布時のコテさばきが楽です。

特長2

一液形で、耐水性に優れています。  
ベランダや共用廊下にも最適です。

特長3

接着力が強く、  
床材のおさまり性に優れています。



UEENO

上野株式会社

[interior-ueno.co.jp](http://interior-ueno.co.jp)

# ウレタン樹脂系接着剤 NEWコロアースU

## ■ 主成分

ウレタン樹脂

## ■ 溶媒

炭酸ジメチル・アセトン



## ■ 用途

- ◎適用床材：防滑性シート等長尺ビニル床シート、クッションフロア、カーペット類、人工芝、リノリウム系床材、ビニル床タイル（記号：TT、FT、KT、TS、FS、HS、KS）
- ◎適用下地：モルタル・コンクリート下地、コンパネ等合板下地

## ■ 標準施工m<sup>2</sup>数

- ◎16kg：約43m<sup>2</sup>
- ◎3kg：約8m<sup>2</sup>

## ■ 使用方法

- (1)下地は平滑で、強度が十分あり、汚れがないことを確認してください。
  - ・下地が弱い場合は、「フロアシーアップ」を塗布して補強してください。
  - ・下地の凹みは、「アースシール」シリーズでパテ処理をして平滑にしてください。
- (2)添付のくし目ごて、またはピッチが5mm以下のくし目ごてを使用し、下地に均一に塗布してください。
  - ・標準塗布量：約350g/m<sup>2</sup>（コンクリート系下地）
- (3)接着剤を塗布後、待ち時間を取りながら、床材を張り始めてください。
  - また、床材の張付けは張付け可能時間内に終了してください。
  - 床材張付け終了後、速やかに重量ローラー等による圧着を十分に行ってください。

モルタルの場合の時間の目安を表で示します。

	オープンタイム	張付け可能時間
冬 (10°C)	20~30分	50~70分
春秋 (20°C)	10~20分	50~70分
夏 (30°C)	10~20分	30~50分

※左記の時間は、  
下地の状態や種類および温度や  
通風条件によって変わることが  
ありますので、ご注意ください。

- (4)床材張付け後、2日程度は急激な空調の使用や直射日光の差し込み等を避け、自然換気に努めてください。

## ■ 使用上の注意(選択上及び施工上の注意) ※取り扱う前に、SDS、技術資料等の注意事項をご確認ください。

- (1)モルタルが濡れて黒くなっている場合など、極端に水分の高い下地には使用しないでください。
- (2)湿気と反応して硬化する接着剤ですから、開缶後は速やかにお使いください。
- (3)下地の含水率や気温が高いと、硬化が早くなりますので施工時にはご注意ください。
- (4)引火性の有機溶剤を含有のため、火気・換気・静電気の発生等には十分に注意してください。
- (5)使用前にはよく攪拌してからご使用ください。
- (6)低温時(10°C以下)の施工の場合は、あらかじめジェットヒーター等で施工場所を暖め、材料や接着剤をなじませてから施工を行ってください。
- (7)床材張付け時は、ガスフレを防ぐため、必要に応じガス抜き作業を行ってください。
- (8)エポキシ系プライマー等が塗布された下地には、使用しないでください。
- (9)床材表面等に付着した場合は、速やかに拭き取ってください。
- (10)使用材料や下地、使用環境、使用条件等によって、本来の性能を発揮できなかつたり変色等の不具合が生じる場合がありますので、事前に目的の用途に適合するかを確認した上でご使用ください。

## ■ 危険物の表示

火気厳禁 消防法：危険物第2類引火性固体（危険等級Ⅲ） 国連番号:11133 指針番号128